



日本赤十字社

前立腺の手術を受けられる ()さま

主治医は、 _____ です
 病棟師長は、 _____ です
 担当看護師は、 _____ です

月・日・曜日	入院日 / () ~	手術日 / ()		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目~退院日	
	手術前日 / ()	手術前	手術後	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
食事・栄養	普通食です 	()時から、食べられません ()時から、飲みません		朝食から、普通食です					
安静度	自由に活動できます		手術後、ベッドで上を向いたまま安静にします。(牽引に影響しない程度の動きはとれます)	牽引解除後、医師の許可があれば、歩行できますが、それまではベッドからは降りられません。					
清潔	入浴できます 手術前日に、入浴・洗髪をして下さい 	入浴はできません		タオルで体を拭きます 				尿道の管が抜けたら、翌日から入浴できます	
排泄		手術衣に着替える前に手洗いを済ませておいて下さい	尿道に管を入れ、おもりで牽引します。(圧迫止血、創部の安静、尿道閉塞の予防が目的です) 排便は、ベッド上で行います	血尿の状態により、医師の指示で牽引が解除されます 尿道の管は入ったままです 歩行許可が出たら、排便時はトイレに行けます				血尿の状態により、医師の指示で尿道の管を抜きます。その後、尿をためて下さい。	
点滴・服薬	医師の指示で下剤を内服します	点滴があります	点滴は、翌朝まで続きます 	医師の指示で抗生剤の内服があります					
処置		医師の指示で浣腸します	足に圧迫システムをつけます						
検査				採血があります					
説明・指導など	 必要物品の説明をします ・T字帯(2~3枚) ・浴衣(1~2枚) 常用している薬(とくに血液をさらさらにする薬)がある場合は、医師または看護師にお知らせ下さい	ネームバンドをつけます 手術室に行くまでに、入れ歯・時計・金属類ははずしておいて下さい 手術着に着替え、弾性ストッキングを装着します		手術後に起こりやすい症状 <痛みについて> 腰痛・尿道に痛みや違和感などが現れることがあります。 <血尿について> 「血尿が濃くなった」、「血の塊が出る」、「尿が出ない」、「お腹が張る」などの症状があれば、お知らせください。必要時に、膀胱の中を洗います。再出血予防のため、排便時は力まないようにしましょう。 <感染について> 膀胱炎予防のため、1日1,000~1,500ミリリットル飲水してください。シャワー浴ができるようになったら、尿道の管の挿入部もしっかり洗って下さい。 <排尿障害について> 一時的に起こりやすい症状として、「尿漏れ」、「頻尿」がありますが、ご心配であれば、医師・看護師にご相談ください。			  	退院に向けて 次回受診日まで、以下のことを守りましょう <input type="checkbox"/> 腹圧のかかるような重いものは持たないようにしましょう。 <input type="checkbox"/> 自転車・バイクには長時間乗らないようにしましょう。 <input type="checkbox"/> 飲酒は少量にしましょう <input type="checkbox"/> 性生活は禁止しましょう 以後は主治医に確認しましょう 次回受診日は(/)です	

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。



2021年3月作成 広島赤十字・原爆病院 泌尿器科